

非常に残念です。  
人の悩みは人の数だけ  
ありますが、どうか自分を  
見失う、自分を傷つける、自分を  
裏切ろうとした時に、周囲を  
見渡す、親を思い出す、未来  
と立ち向かう、何かに吐き出す  
大声で叫ぶ、一度出し切って  
景色を広げてもらいたいと  
思います。

10月3日(土)  
神戸新聞夕刊分

美しく、かつチャームアップで  
はじけるような笑顔しか浮かんで  
こない俳優竹内結子さんが40  
歳で亡くなった。速報がテレビ  
で流れた9月27日朝、生放送の  
情報番組出演のため楽屋でスタ  
ンバイしていた私は、その瞬間、  
手が震え、片手ずつ手首を繰り返  
返しつかむも、しばらく止まる  
ことはなかった。  
番組では竹内さんが先月、2  
015年からCMキャラクター  
を務めていた袋麺のイベントに  
登壇したことや、昨年2月に俳  
優の中林大樹さんとの結婚を発  
表し、今年1月に男児を出産さ  
れたことなどを、私は一氣に伝  
えた。  
ネットで検索せずとも記憶し  
ていたのは、竹内さんが現役  
だったからに他ならない。その

### 竹内結子さんを悼む

山田 美保子



竹内結子さん=2016年

## 凜として美しいヒロイン

夜から何度、出演作やインタビ  
ューの映像を流すメディアに向  
かって、「どうして」と死去  
の理由を問い掛けてしまっただ

らう。テレビ番組などで悲しみ  
を隠さない共演者らの姿を見  
て、現実なのだとやっと理解し  
た。  
10代でデビューしてから、20  
代、30代、そして、とても短か  
った40代で、それぞれ輝きを見  
せていた竹内さん。公式サイト  
に記された出演作は数多く、映  
画だけで30本以上ある。ずっと  
ヒロインでありフレッシュなも  
あつたと察するが、現場では笑  
顔を絶やさず、年齢やキャリア  
にかかわらず共演者やスタッフ  
を気遣い、裏表が全くなかった  
と聞く。

やまだ・みほこ 1977年東  
京都生まれバラエティ番組踊  
るーさんま御殿!!!などの構成を  
手掛ける。コメンテーターなど  
としても活躍

04年の映画「いま、会いにゆ  
きます」など20代の作品では透  
明感が目を引いた。私が竹内さ  
んの演技に心酔していったの  
は、彼女が30代になりカッコイ  
イ大人の女性を演じるようにな  
ってから。05年に母親になっ  
たことも書かれているのだから、12  
年の連続ドラマ「ストロベリー  
ナイト」などでしんの強い女性  
像を見せた。  
年相応の美しさを身につけて  
いったことや、08年に前夫と離  
婚しシングルマザーとして子育  
てをしていたこともあり、今の

時代を生きる女性からの支持を  
集めた。だから暮らしまつわ  
る商品のCMが舞い込んだ。被  
災地に寄付を続けていた一面  
もあったという。  
弱いところを周囲に決して見  
せなかった印象のある竹内さ  
ん。最期に何を思っていたのか  
は分からないが、詮索するのは  
やめよう。  
年代や性別でそれぞれに代表  
作として挙げるタイトルは異な  
るだろう。私は自分にとっての  
代表作、ドラマ「ミス・シャー  
ロック」を思い返しならしの  
びたいと思う。主演する彼女は  
凛として、美しい。合掌。  
(放送作家)

◇「あの日、映画があった  
再発見」日本映画は休みました。